令和９年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和８年11月６日

上場会社名　　株式会社ナガホリ　　上場取引所　東
コード番号　　8139　　ＵＲＬ　https://www.nagahori.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）長堀　慶太
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長　　（氏名）吾郷　雅文　　ＴＥＬ　03-3832-8266
半期報告書提出予定日　　令和８年11月13日　　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．令和９年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（令和８年４月１日～令和８年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
９年３月期中間期	11,922	△5.0	314	△30.0	223	△42.0	148	△29.9
８年３月期中間期	12,546	12.2	449	32.2	385	24.0	211	52.3

（注）包括利益　９年３月期中間期　422百万円（47.0%）　８年３月期中間期　287百万円（85.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
９年３月期中間期	9.69	－
８年３月期中間期	13.82	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
９年３月期中間期	31,641	14,238	45.0	928.52
８年３月期	31,097	14,123	45.4	920.98

（参考）自己資本　９年３月期中間期　14,238百万円　８年３月期　14,123百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
８年３月期	－	0.00	－	20.00	20.00
９年３月期	－	0.00			
９年３月期（予想）			－	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．令和９年３月期の連結業績予想（令和８年４月１日～令和９年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△6.4	1,300	△24.5	1,000	△37.2	600	△45.5	39.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規　ー社　（社名）ー　、　除外　ー社　（社名）ー

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	９年３月期中間期	16,773,376株	８年３月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	９年３月期中間期	1,438,333株	８年３月期	1,438,333株
③ 期中平均株式数（中間期）	９年３月期中間期	15,335,043株	８年３月期中間期	15,335,065株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、賃金や雇用の改善効果により緩やかな景気回復が維持されました。しかしながら、物価高の継続により、個人消費には依然、慎重な動きも見られました。加えて、地政学リスクの長期化や各国の金融政策や為替動向が経済へ与える影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

ジュエリー業界におきましては、個人消費の堅調さが見られた一方、金地金価格の上昇が一服したことで、地金ジュエリーの販売動向は前年度に比べて鈍化しました。また、物価高が続く経済動向等がジュエリー販売等に与える影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、富裕層マーケットをコアとする販売チャネルや商品ブランドに重点的に経営資源を投下する「選択と集中」の方針のもと、自社催事や顧客催事等の販売活動や新商品の投入などを含め積極的に取り組みました。あわせて、各種ブランド商品の販売体制等の強化に加え、財務の安定のため当座貸越等による資金調達を行い、商品仕入や広告等への支出により販売促進を図りました。また、グループ内販売各社の商品調達をグループ内製造に広げる取組など、収益力の強化を図りました。一方で、金相場等の貴金属相場の上昇が一服したことから、グループ各社での金地金製品の販売は減少した結果となりました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は119億22百万円（前年同期比5.0％減）、地金相場の下落による在庫評価損が売上原価を押し上げたこと等により、営業利益は３億14百万円(同30.0％減）、経常利益は２億23百万円（同42.0％減）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は１億48百万円（同29.9％減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

宝飾事業の売上高は118億41百万円（前年同期比5.0％減）、セグメント利益は２億66百万円(同34.1％減)、貸ビル事業の売上高（外部顧客）は57百万円（同12.5％増)、セグメント利益は37百万円(同22.8％増)、太陽光発電事業の売上高は23百万円(同14.1％減)、セグメント利益は10百万円(同26.3％減)となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は316億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ５億44百万円の増加となりました。

流動資産は227億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億42百万円の増加となりました。これは主に商品及び製品が11億36百万円増加し、受取手形及び売掛金が８億45百万円及び原材料及び貯蔵品が８億99百万円それぞれ減少したことによります。

固定資産は88億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億１百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が４億19百万円増加したことによります。

(負債)

負債は174億２百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億28百万円の増加となりました。

流動負債は158億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億49百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が２億18百万円及び短期借入金が６億30百万円それぞれ増加し、未払法人税等が３億45百万円減少したことによります。

固定負債は15億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円の増加となりました。これは主に繰延税金負債が１億23百万円増加したことによります。

(純資産)

純資産は142億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億15百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益１億48百万円、その他有価証券評価差額金が２億68百万円増加したこと及び剰余金の配当３億６百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和９年３月期通期の連結業績予想につきましては、物価高の継続や貴金属相場の動向など、ジュエリー販売に影響する外部環境は依然として不透明でありますが、下期は、秋冬の自社催事・顧客催事や年末商戦等において、販売機会を見込んでおります。以上を総合的に勘案し、令和８年５月14日公表の業績予想からの変更はございません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年３月31日）	当中間連結会計期間 （令和８年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,086,322	4,187,671
受取手形及び売掛金	3,679,622	2,833,687
商品及び製品	11,998,298	13,134,407
仕掛品	674,405	536,660
原材料及び貯蔵品	2,588,675	1,688,734
その他	586,785	373,529
貸倒引当金	△10,395	△8,447
流動資産合計	22,603,713	22,746,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,370,193	1,350,038
機械装置及び運搬具（純額）	134,839	134,552
土地	3,854,345	3,854,345
その他（純額）	263,867	276,875
有形固定資産合計	5,623,246	5,615,811
無形固定資産	228,092	232,001
投資その他の資産		
投資有価証券	1,755,981	2,175,858
長期貸付金	18,641	18,441
繰延税金資産	159,913	153,609
その他	897,939	889,096
貸倒引当金	△190,505	△189,975
投資その他の資産合計	2,641,971	3,047,031
固定資産合計	8,493,310	8,894,845
資産合計	31,097,023	31,641,087

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和８年３月31日）	当中間連結会計期間 （令和８年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	829,028	1,047,762
短期借入金	13,310,000	13,940,000
１年内返済予定の長期借入金	35,496	35,496
未払法人税等	434,076	88,682
賞与引当金	125,662	117,405
役員賞与引当金	23,150	3,315
その他	740,365	614,629
流動負債合計	15,497,779	15,847,290
固定負債		
長期借入金	94,210	76,462
退職給付に係る負債	572,730	569,243
役員退職慰労引当金	215,811	206,840
繰延税金負債	204,039	327,629
再評価に係る繰延税金負債	46,855	46,855
その他	342,350	327,904
固定負債合計	1,475,997	1,554,935
負債合計	16,973,777	17,402,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	3,253,486	3,095,416
自己株式	△481,953	△481,953
株主資本合計	14,370,672	14,212,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	443,293	711,804
土地再評価差額金	△721,065	△721,065
為替換算調整勘定	30,346	35,520
その他の包括利益累計額合計	△247,425	26,258
純資産合計	14,123,246	14,238,861
負債純資産合計	31,097,023	31,641,087

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
売上高	12,546,195	11,922,130
売上原価	9,393,191	8,960,013
売上総利益	3,153,003	2,962,117
販売費及び一般管理費	2,703,630	2,647,646
営業利益	449,372	314,470
営業外収益		
受取利息	600	2,201
受取配当金	14,196	18,313
投資事業組合運用益	6,103	6,794
為替差益	－	8,580
保険返戻金	1,799	10,678
その他	7,105	8,382
営業外収益合計	29,805	54,950
営業外費用		
支払利息	80,667	122,894
為替差損	1,219	－
その他	12,109	23,310
営業外費用合計	93,995	146,205
経常利益	385,182	223,215
特別利益		
投資有価証券売却益	4,275	－
特別利益合計	4,275	－
特別損失		
固定資産処分損	480	－
アドバイザリー費用	22,936	14,261
特別損失合計	23,417	14,261
税金等調整前中間純利益	366,039	208,954
法人税、住民税及び事業税	158,326	54,018
法人税等調整額	△4,189	6,304
法人税等合計	154,136	60,322
中間純利益	211,902	148,631
親会社株主に帰属する中間純利益	211,902	148,631

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　令和７年４月１日 至　令和７年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　令和８年４月１日 至　令和８年９月30日）
中間純利益	211,902	148,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,525	268,510
為替換算調整勘定	△14,134	5,173
その他の包括利益合計	75,390	273,684
中間包括利益	287,293	422,315
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	287,293	422,315

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自令和７年４月１日 至令和７年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	12,468,499	－	－	12,468,499	－	12,468,499
一定の期間にわたり移転される財	－	－	26,796	26,796	－	26,796
顧客との契約から生じる収益	12,468,499	－	26,796	12,495,296	－	12,495,296
その他の収益	－	50,899	－	50,899	－	50,899
外部顧客への売上高	12,468,499	50,899	26,796	12,546,195	－	12,546,195
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	5,454	－	5,454	△5,454	－
計	12,468,499	56,353	26,796	12,551,649	△5,454	12,546,195
セグメント利益	404,366	30,556	14,449	449,372	－	449,372

（注）セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自令和８年４月１日 至令和８年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	太陽光発電事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	11,841,862	－	－	11,841,862	－	11,841,862
一定の期間にわたり移転される財	－	－	23,019	23,019	－	23,019
顧客との契約から生じる収益	11,841,862	－	23,019	11,864,882	－	11,864,882
その他の収益	－	57,248	－	57,248	－	57,248
外部顧客への売上高	11,841,862	57,248	23,019	11,922,130	－	11,922,130
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	4,618	－	4,618	△4,618	－
計	11,841,862	61,866	23,019	11,926,748	△4,618	11,922,130
セグメント利益	266,286	37,536	10,646	314,470	－	314,470

（注）セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。